

<会場&オンライン（ハイブリッド・イベント）>

共に創ろう 持続可能な社会 第6弾

～デジタル世代がひらく未来のとびら～



国連の設定したSDGs（持続可能な開発目標）を達成するために、デジタル世代の発想・能力の活用が必須です。共に力を合わせ、開くべき未来の扉に向かって一歩ずつ前進しましょう。！

日時：2024年2月23日（金・祝）

午後1時～4時30分（会場受付開始 12時30分）

※途中参加OKです。

参加方法：会場（立正大学 9号館 B1階 9B11教室）

Zoom（申込者にメールでURLを通知）

定員：会場 80名/オンライン 80名（申込先着順・参加費無料）

1. 基調スピーチ

- 『情報化社会における個人の自立とSDGs』（立正大学 心理学部 小澤 康司 教授）
- 『地域の輪で人にやさしい街づくりを』（立正大学 経済学部 外木 好美 准教授）

2. 企業・地域のSDGsプロジェクト紹介

- コグラフ(株)（（一社）五反田バレ）・品川区立富士見台中学校 ・愛媛大学附属高校 ・岩手町みらい創造課 ・大日本印刷(株)
- 豊島区立千川中学校 ・クラスター(株) ・東洋製罐グループホールディングス ・セガサミーホールディングス ・東京サラヤ(株)
- 清泉女子大学 Econista、（株）エフエムしながわ x 立正大学ちょこっと”リス”ニングルーム ・（一社）LITTLE ARTISTS LEAGUE

3. パネルディスカッション ～SDGsプロジェクトがデジタル世代にとって未来の扉を開く鍵となるために～

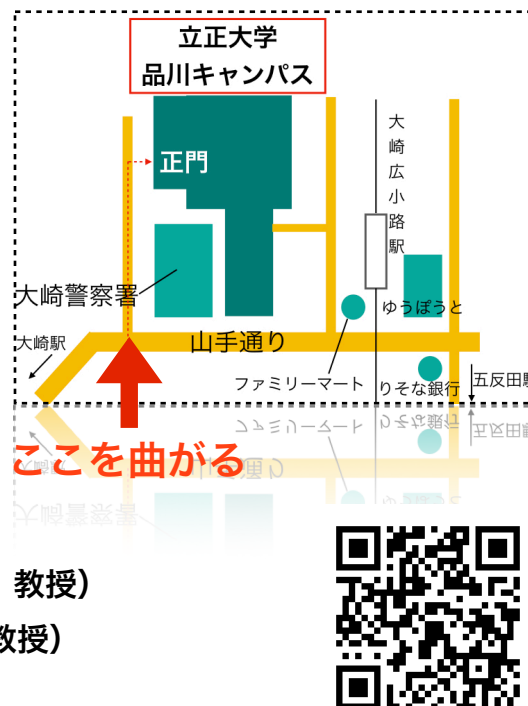
- 登壇者全員 ・CePiC / SIH (デジ田 / デジ田応援団員)

4. 『～みらいへのとびら～ZA企画で、SDGsアクションの扉を開く！』（有）ラウンドテーブルコム 柳沢富夫

主催：立正大学研究推進・地域連携センター、（有）ラウンドテーブルコム

協力：（一社）グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、品川区立富士見台中学校、愛媛大学附属高校、岩手町みらい創造課、大日本印刷(株)、豊島区立千川中学校、クラスター(株)、東洋製罐グループホールディングス、セガサミーホールディングス、東京サラヤ(株)、清泉女子大学 Econista、（一社）五反田バレ/五反田バレユニバーシティ/コグラフ(株)、（一社）モノづくりXプログラミングfor Shinagawa、（一社）戸越銀座エリアマネジメント、（株）エフエムしながわ、立正大学ちょこっと”リス”ニングルーム、立正大学ボランティアサークル RisVo、（一社）LITTLE ARTISTS LEAGUE、（一社）CePiC、（株）ホワイトボックス、いわてまちAチーム、国際的学習プログラム研究委員会、SDGsポイント研究所

後援：品川区



〒141-0032 東京都品川区大崎4-2-16

JR大崎駅、JR&都営浅草線五反田駅から 徒歩5分

東急池上線大崎広小路駅から 徒歩2分

▶事前お申し込み方法
左のQRコードから、またはメールに「お名前」「ご所属」「現地参加またはオンライン参加」をご記入後、下記アドレス宛に送信ください。
sdgs@roundtable.jp

立正大学
RISSHO UNIVERSITY

RisVo
Student volunteer circle

FM SHINAGAWA
品川FM

五反田バレ

SDG POINT

CO GRAPH

DNP
大日本印刷

cluster

東洋製罐
グループ

いのちをつなぐ
SARAYA

UN GLOBAL COMPACT

Global Compact
Network Japan

RAC
Round Table Com, Inc.

International Learning Program Research Center

Ta
SDGs Point Lab Japan

いわたまち
A-TEAM

Econista

モノづくりXプログラミング
for Shinagawa

モノづくりXプログラミング
for Shinagawa

モノづくりXプログラミング
for Shinagawa

モノづくりXプログラミング
for Shinagawa

モノづくりXプログラミング
for Shinagawa

モノづくりXプログラミング
for Shinagawa

モノづくりXプログラミング
for Shinagawa

モノづくりXプログラミング
for Shinagawa

モノづくりXプログラミング
for Shinagawa

<会場&オンライン（ハイブリッド・イベント）>

共に創ろう 持続可能な社会 第6弾 ～デジタル世代がひらく未来のとびら～

2024年2月23日（金祝）午後1時～4時30分（会場受付12:30～ Zoom入室12:50～ 途中参加OKです）
（※お申込みいただいた方にメールでURLを通知します）

開催場所 立正大学 品川キャンパス9号館 B1階 9B11教室

プログラム・登壇者紹介（敬称略）

13:00-13:05	オープニング（司会挨拶）
13:05-13:15	主催者ご挨拶
13:15-13:45	基調スピーチ ・『情報化社会における個人の自立とSDGs』（立正大学 心理学部 小澤 康司 教授） ・『地域の輪で人にやさしい街づくりを』（立正大学 経済学部 外木 好美 准教授）
13:45-14:45	企業・地域のSDGsプロジェクト紹介 Part 1 ・(一社)五反田バレー 理事／コグラフィ(株) 代表取締役 森 善隆 ・品川区立富士見台中学校 主任教諭 根本 俊吾 ・愛媛大学附属高校 教諭 上床 孝樹 ・岩手町みらい創造課 課長 地舘 浩二 ・大日本印刷 モビリティ事業部 新事業開発部 地域DX開発チーム 松浪 琢也
14:45-15:00	15分休憩
15:00-15:40	企業・地域のSDGsプロジェクト紹介 Part 2 ・豊島区立千川中学校 教諭 山口 怜子 ・クラスター株式会社 広報 西尾 美里 ・東洋製罐グループホールディングス株式会社（メッセージ） ・セガサミーホールディングス株式会社 池田 陵平 ・東京サラヤ株式会社 管理本部 総務部 CSR推進課 柿森 麻衣子 ・清泉女子大学 学生有志団体 Econista 代表 太田 羽奈乃 ・エフエムしながわ x 立正大学ちょこっと”リス”ニングルーム 高橋リリィ桃花・大槻 颯平 with 立正大学研究推進地域連携センター 産学連携コーディネーター 杉本 将輝 ・LITTLE ARTISTS LEAGUE 代表理事 ルミコ・ハーモニー
15:40-16:20	パネルディスカッション（質疑応答含む） 司会：(有)ラウンドテーブルコム 代表取締役 柳沢 富夫 パネリスト： ・登壇者全員 ・デジ田応援団員、CePiC/SIH メンター共同代表 御友 重希 （前内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局 内閣参事官）
16:20-16:25	『～みらいへのとびら～ZA企画で、SDGsアクションの扉を開く！』 (有)ラウンドテーブルコム 代表取締役 柳沢 富夫
16:25-16:30	クロージング ・閉会ご挨拶（立正大学 心理学部 小澤 康司 教授） ※アンケートのご記入をお願いします ※終了後も15分程度ルームを開けておきますので、ご自由にご歓談ください。